

「十人十彩」をテーマに、東北地区の華道家による約350作品を披露

「いけばなの根源池坊展 仙台花展」開催

家元、次期家元による日本最高峰のいけばな作品展示

5月9日（木）～14日（月）／仙台三越 本館7階ホール

華道家元池坊（本部：京都市中京区）は、「十人十彩（じゅうにんといろ）」をテーマに、華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好をはじめ、東北地区で活躍する華道家による渾身のいけばな約350作品を披露する東北地区最大級のいけばな展「いけばなの根源池坊展 仙台花展」を、5月9日（木）～14日（月）の期間、仙台三越本館7階ホールで開催します。

会場で繰り広げられるのは、花と人が個性を生かし合い、紡ぎ出される“十人十彩”のいけばなの世界。ぜひこの機会に、多様性に富んだいけばなの素晴らしさを体感ください。

華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好の大作、東北地区の華道家による約350作品を披露

華道家元四十五世 池坊専永、次期家元 池坊専好の大作いけばなをはじめ、東北地区で活躍する華道家のいけばな作品約350点を披露する、東北地区最大級のいけばな展です。

前回（2016年）の「いけばなの根源池坊展 仙台花展」の家元 池坊専永のいけばな作品（写真右）



今年度のテーマは“十人十彩”。

自由なスタイルで表現する「自由花」や、学生が生けた個性あふれる作品も展示。

会場で繰り広げられるのは、花と人が個性を生かし合い、紡ぎ出される“十人十彩”のいけばなの世界。今回は、自由なスタイルで表現する「自由花」や、未来を担う学生たちが生けた個性あふれる作品などを展示します。



自由なスタイルで表現する「自由花」や学生が生けた個性あふれる作品も展示

※画像は、以下サイトにて、ダウンロード用JPGデータをダウンロードいただけます。

TMオフィスサイト <http://www.tm-office.co.jp>（「TMオフィス」で検索）

「報道用画像データ」を以下ID、PWで開いてください。

ID:press PW:press

画像ダウンロードサイト
アクセス用 QRコード



「いけばなの根源池坊展 平成30年度仙台花展」開催概要

- ◆名 称 いけばなの根源池坊展 平成30年度仙台花展
- ◆テーマ 十人十彩（じゅうにんという）
- ◆会 期 5月9日（水）～14日（月）午前10時～午後6時30分（午後7時閉場）
※10日（木）・12日（土）・14日（月）は、午後5時30分まで（午後6時閉場）
- ◆会 場 仙台三越 本館7階ホール
所在地：仙台市青葉区一番町4-8-15
- ◆入場料 900円
※高校生以下ならびに着物でお越しの方は無料
- ◆展示総数 延べ約350作品
※期間中、展示替えあり
- ◆主 催 一般財団法人池坊華道会 ※一般財団法人池坊華道会は、華道家元池坊の花展を主催する法人です。
- ◆後 援 宮城県、仙台市、河北新報社、仙台放送、ミヤギテレビ
- ◆一般問合せ 075-231-4922（一般財団法人池坊華道会）

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

一般財団法人池坊華道会

安藤・白石 TEL：075-231-4922 FAX：075-255-3568

株式会社TMオフィス

馬場・石原 TEL：06-6231-4426 FAX：06-6231-4440

MAIL：ikenobo@tm-office.co.jp

「仙台花展」今年の見どころ

- 「十人十彩」をテーマに、華道家元四十五世池坊専永、次期家元池坊専好の大作をはじめ、東北地区の華道家による約350作品が登場。

前回（2016年）の「いけばなの根源池坊 仙台花展」の家元 池坊専永のいけばな作品（写真右）



●自由花コーナー「自(みずか)らに由(よ)りて花(はな)となす」

様々なスタイルでいけばなを表現する“自由花”。「器」の形状や素材、用いる花の「色」、作品の「飾り方」など様々な切り口から自由花の可能性を引き出す展示となっています。



自由花コーナーイメージ

●池坊が受け継いできた様式的美を展示「正風体コーナー」「新風体コーナー」

池坊が連綿と受け継いできた伝統的な型を紹介する「正風体コーナー」と当代家元 池坊専永が発表した現代に即した花形「新風体コーナー」を設けます。555年以上の歴史をもつ池坊が、これまで受け継いできた美感を堪能してください。



(左) 正風体コーナー (右) 新風体コーナー ※それぞれイメージ

●学生いけばな展示

【5月12日（土）・13日（日）午前10時～午後7時 ※12日は午後6時まで】

5月12日（土）・13日（日）の2日間、池坊いけばなを学び、未来を担う小学生から大学生の作品を展示します。

